

(山口県社寺林調査研究委員会編, 1985)によると, スダジイーツルコウジ群落に属し, 暖帯下部林に当たるとされているが, 本種が, 前川文夫博士が指摘しているような南方系植物であるならば, この社叢の植物相に新たな南方系要

素を加えることになる。

最後に, 調査地を案内していただいた山口県立下松工業高等学校の吉岡龍太郎先生に感謝の意を表します。

パラグアイオニバス (*Victoria cruziana*) の開花結実状況

田 中 万 夫

熱帯スイレン温室の完成に伴い, *V. cruziana* を植栽し, 新たな条件の下での栽培を行うことができるようになった。そこで, 開花状況および人工交配, 自然交配における結実, 種子粒数を調査したので記録する。当温室には, 大小2槽の水槽が有り, 面積は, それぞれ136.92m², 84.52m², 水量は100t, 70tである。*V. cruziana* は, 100t池に180×180×60cmの木箱に田土を入れ, 4月15日に定植した。定植時における葉数は6枚で, 直径20~30cm, 水深は25~30cmを保った。水温は年間を通じて25~30℃を維持し, 室温は, 20~25℃を保った。但し暖房中止後の6月8日から9月16日までの室温は外気温と同じであった。定植後の5~7月の3ヶ月間は養成期間に当て, 定植後25日経過した後, 油粕, 骨粉, 魚粉を混合した直径8cmの団子状の乾燥肥料を, 1株当たり6ヶ施用した。その後肥料は月1回1株当たり上記乾燥肥料を6ヶずつ施した。6月中旬から出蕾を開始したが, この時期の蕾は, 大変小さく観賞用までには致らなかった。7月から9月にかけては, 出蕾が頻繁となり, 3日に一度の割合で出蕾するのが観察された。花の直径も20cm以上と大きく展示に際して十分な効果を得た。但し*V. cruziana* の花は, 夜開性のため, 翌日の午前10時位までしか観賞出来ない。しかし*V. cruziana* の魅力は何と言っても, その巨大な葉で

あり, 7月下旬から8月下旬にかけて, 葉の直径は, 130~140cmに達した。夏期には, 温室窓を開放するため, 株が成長するに従って, 浮遊している葉は風で互いに触れ, その結果ハリ状のトゲが葉肉を突いてできた傷口から腐敗が広がるので特に注意を必要とした。8月~11月には人工交配の場合と, 自然交配の場合の生産種子粒数の比較実験を行なった。実験に用いた株は, 1985年2月に播種を行ない, 17ヶ月経過した株であった。結果は, 別表のとおりである。人工交配, 自然交配ともにそれぞれ5花ずつとし, 人工交配は開花2日目の午前10時頃に自花受粉を行なった。交配手順は次のとおりである。閉じている花弁を広げ, 蕾の内に水が溜っていないか確かめて, 花粉を指先で採集し, 交配を行なった。ラベルを取付け, 浸水を防ぐために交配した花の花梗に支柱を添え, 24時間経過した後支柱を除いて水没させた。人工交配は, 8, 9, 10月の3カ月にわたって行なったが, 結実期間は平均60日, 種子数は合計1,470粒で, 1粒当たり平均約0.5gであった。一花で最大粒数(385粒)を記録した交配日は, 8月27日であった。この結果から(別表), 人工交配は, 9月上旬までに行なう方が良いと考えられる。しかし, 株の齢の影響は今回の観察では不明であるし, より早い時期の交配についても試されていない。これらの問題は今後の課題として観察を続けていくつもりである。自然交配については, 5花で, 合計923粒, 1粒当たり平均約0.3gであった。

種子落下の防止については, 人工交配, 自然交配共に, 結実を確認した後, 1カ月後に種子落下防止網を取り付けた。採種は花梗が腐敗し

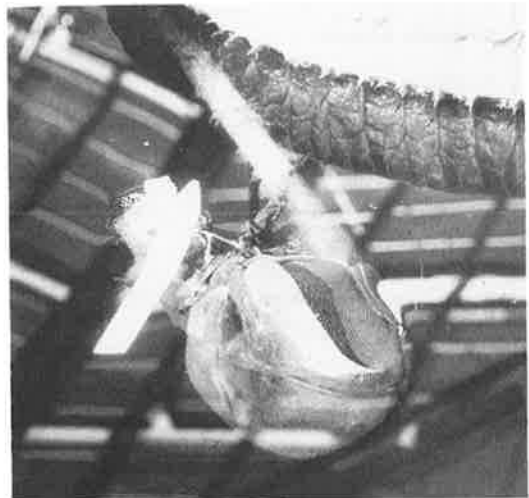
てから行なった。なお、親株は、1987年3月に枯死した。

Victoria cruziana の交配, 結実結果

	交配日	採種日	結実期間	種子数	種子重量	一粒当たり重量
人工交配	8月27日	10月31日	65日	385粒	197.0 g	0.51 g
	8 30	10 31	62	328	185.7	0.56
	9 3	11 2	61	221	147.4	0.66
	9 7	11 3	60	358	159.9	0.44
	9 10	11 6	53	178	126.4	0.71
	10 6	11 15	41	64	29	0.45
自然交配		11 4		265	137.1	0.51
		11 9		313	100.4	0.32
		11 15		83	40.6	0.48
		11 15		42	20.1	0.47
		11 22		220	67.3	0.30



パラグアイオニバスの種子



パラグアイオニバスの果実
種子落下防止のため防虫網で
果実を包んだ状態